

教育研究分野の内容 Fields of Study

ヘルスシステム統合科学専攻

ヘルスシステム統合科学講座

教育研究分野名	教育研究分野の内容	分野所属教員
生体機能分子設計学	核酸結合タンパク質や酵素を始めとした、生体機能制御分子の機能解析及び得られた知見に基づいて設計した人工生体機能分子の医療・農業への応用を目指した異分野融合研究	世良 貴史 教授 飛松 孝正 准教授 森 光一 助教
1 分子生物化学	タンパク質の機能解析及びその分子機構の解明，医療・環境科学への応用	井出 徹 教授 村上 宏 准教授 早川 徹 助教 増田 潤子 助教
細胞機能設計学	細胞内シグナル伝達研究と創薬科学および免疫系細胞の機能解析と疾患治療への応用	徳光 浩 教授 金山 直樹 准教授 曲 正樹 助教
無機バイオ材料工学	無機材質を基本とした構造が精密に制御された医用材料の設計と応用に関する研究	早川 聡 教授 吉岡 朋彦 准教授
生体分子工学	新規生体機能分子の設計に立脚し，主としてRNAの働きに着眼した生命工学・生命科学研究	大槻 高史 教授
オルガネラシステム工学	細胞内オルガネラ形成や物質輸送制御の機序解明とその応用に関する研究	佐藤 あやの 准教授
ナノバイオシステム分子設計学	細胞機能を利用した病態モデルの構築と治療方法の開発に関する研究	妹尾 昌治 教授 岡田 宣宏 助教
蛋白質医用工学	蛋白質の効率的な生産・解析法の開発と医用工学分野への応用に関する研究	二見 淳一郎 准教授
人間情報処理学	信号処理，確率統計理論，機械学習等に基づいて人間の視聴覚情報処理や行動を分析，モデル化すると共に，それらをサービスに応用する研究	阿部 匡伸 教授 相田 敏明 講師
医用情報ネットワーク学	コンピュータネットワークや通信プロトコルの性能解析・評価法及び高信頼化・高機能化法とそれらの医用への応用	横平 徳美 教授
先端医用電子工学	バイオ・メディカル分野で重要なセンサデバイスをを用いた各種計測技術，システム化及び信号処理設計に関する研究	塚田 啓二 教授 紀和 利彦 准教授 堺 健司 助教
インタフェースシステム学	人間と協調したり人間の活動を支援するヒューマン・マシン・インタフェース技術及びロボット技術とそれらの医療・介護システムへの応用に関する教育研究	五福 明夫 教授 亀川 哲志 講師 杉原 太郎 助教
認知神経科学	認知心理学とニューロンイメージング手法を用いたヒトの認知神経機能の解明及び医療福祉への応用に関する教育研究	呉 景龍 教授 高橋 智 准教授 楊 家家 助教

教育研究分野名	教育研究分野の内容	分野所属教員
臨床応用看護学	末期癌患者におけるコミュニケーションの様態と行動変容の関連についての研究	松岡 順治 教授
生体情報科学	生体情報を正しく計測・処理する技術およびその解析・評価法、さらに得られた情報、データベース等に基づいた社会での活用に関する教育研究	岡 久雄 教授
放射線健康支援科学	医療分野における放射線の物理計測・評価技術の開発応用や生体への治療効果・副作用など予測シミュレーションに関する研究	笈田 将皇 准教授
基礎看護学	基礎看護教育における医療事故防止のための支援介入・看護技術に関する教育研究、および在宅介護者のソーシャルサポートに関する研究	兵藤 好美 教授
生体機能再生再建医学	医工連携による機器開発と評価、視覚に係る臨床研究、社会や医療における視覚の役割に関する研究	松尾 俊彦 准教授
医療技術臨床応用学	ナノテクノロジーを用いた医薬品などを、実際の疾患治療に活用する際の、疾患知見を踏まえ血管や繊維組織を中心とした生物学的な反応解析研究、または、医療データによる疫学的な解析研究	狩野 光伸 教授
人間文化論	人口減少・超高齢化社会における生き方を支える価値観創出のための基盤となる西洋哲学思想・宗教文化の研究	出村 和彦 教授
日本文化論	医療・ケアの現場に根ざした東アジア・日本の老年観・死生観を中心とした研究	本村 昌文 教授
キリスト教文化論	東西キリスト教の伝統における人間観（とくに、命のはじまりや老いと死に関する問題）についての思想的・宗教学的的研究	袴田 玲 助教
医事法学	医療現場に生起する法的諸課題を医療行為と医療制度の両面から把握・分析したうえで、解決策を提示し得る人材の養成を志向する教育研究	山下 登 教授
科学史技術論	ケアにかかわる科学技術の発展と高齢化諸問題との関連やあり方に関する研究	吉葉 恭行 教授
臨床死生学	医療・ケア現場における死生に関する課題と、問題解決のための理論・具体的方法のあり方の臨床死生学的な研究	日笠 晴香 講師
ソーシャルイノベーション論	医療・ケア現場における多様な課題に対する技術革新および社会イノベーションの開発・適用に関する教育研究	藤井 大児 教授 青尾 謙 講師
医療人類学	ベトナムの枯葉剤問題に関する文化人類学の視点からの研究	上杉 健志 准教授

1. 履修案内 Guide of Registration of Class Subjects

(1) 博士前期課程修了要件について Course Requirements

博士前期課程の修了の要件は、同課程に2年以上在学し、34単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

但し、特に優れた研究業績を上げた者については、同課程に1年以上の在学をもって修了することもできます。

To complete the master's course, students must attend the course for more than 2 years, complete 34 or more credits and also receive the necessary research instruction. Then their dissertation must pass the final examination and screening of the evaluation committee.

However, students who have accomplished considerable academic achievement might be conferred a master's degree with just one year of attendance

(2) 授業科目の履修について Subjects registration

博士前期課程で開設している授業科目、単位数、担当教員は41ページ以降に掲載のとおりです。

博士前期課程の学生は、研究科規程の別表に掲げる授業科目を、その履修方法に従い、34単位以上履修しなければなりません。

The list of class subjects opened, number of credits, and person in charge for the Master's course are explained on p41.

Master's course students are required to obtain at least 34 credits as instructed in the Regulation of Graduate School.

(3) 授業科目のシラバスについて Syllabus

博士前期課程で開設している授業科目の概要や授業計画等の詳細な内容は、本学ホームページに掲載しています。各自、インターネットで確認してください。

岡山大学ホームページ→在学生・保護者の方→シラバス

Details of class subjects offered for the Master's course (outline & syllabus) can be found on Okayama University's homepage. Please consult the syllabus on the web.

URL: https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html

(4) 履修登録について Registration of Class Subjects

博士前期課程の学生は、履修を希望する科目については、学年又は学期の始めの指定された期間に、学務システムにより登録することが必要です。

Registration must be done using the Course Registration System during the fixed period at the beginning of fiscal year and new semester.

(5) 修得単位の認定 Accreditation

各授業科目の単位修得の認定は、試験又は研究報告により担当教員が行います。

上記にかかわらず、「特別研究」の授業科目については、平素の成績により、単位の修得を認定することができます。

Instructors of each class accredit completion of credits through examinations or research reports. However, accreditation might be given through student's daily performance for Research Works.

(6) 成績 Grades

成績の評価は、A+, A, B, C, 修了, 認定及びFをもって表記し、A+, A, B, C, 修了, 認定を合格(単位修得)、Fを不合格(単位未修得)としています。なお、履修登録をしたにもかかわらず、試験を受けていない等で成績評価の資料を欠く場合についてもF(この場合は、0点扱い。)と表記します。

評価基準 A+ (100~90点), A (89~80点), B (79~70点), C (69~60点), F (59点以下)

なお、成績確認については、担当窓口の掲示等に従い、各自インターネットで確認してください。

Grade evaluations are described as "A+", "A", "B", "C", "Completed", "Approved" and "F".

Among these, "A+", "A", "B", "C", "Completed", "Approved" are passing marks (credits granted) and "F" is a failing mark (credit not granted). In the case in which the student registered for the course but did not take the final test, the result will be an insufficient evaluation. The student's grade will be recorded as "F" (in this case, the grade point is 0.)

Evaluation is based on your score as follows:

A+: 100-90 points, A: 89-80 points, B: 79-70 points, C: 69-60 points, F: 59 points or below.

Please check your own results on the internet.

(7) 博士前期・後期課程一貫コースの履修について Ms – Dr Straight Course

博士前期課程の学生が、博士前期・後期課程一貫コースの履修を希望するときは、指定された期間に、所定の様式により指導教員の承認を受けて、研究科長に願い出て、許可を得なければなりません。

Students who wish to take 'Ms – Dr Straight Course' must first obtain approval from respective supervisors, followed by that of the Dean of the Graduate School.

(8) 他大学の大学院の授業科目の履修について Transfer of credits

博士前期課程の学生が、他大学の大学院(外国の大学院等を含む。)の授業科目の履修を希望するときは、所定の様式により指導教員の承認を受けて、研究科長に願い出て、許可を得なければなりません。

なお、履修した単位は、10単位を限度として認定することができます。

Students who wish to transfer credits from other universities (including foreign graduate schools) must first obtain approval from respective supervisors, followed by that of the Dean of the Graduate School.

Transfer of credits is limited to 10 credits out of all credits required for graduation.

(9) 他大学の大学院等での研究指導の派遣について

Attending course off-campus (Dispatch to other graduate school)

博士前期課程の学生が、他大学の大学院(外国の大学院等を含む。)又は研究所等において研究指導を受けようとするときは、所定の様式により指導教員の承認を受けて、研究科長に願い出て、許可を得なければなりません。派遣期間は1年以内です。

Students who belong to the Master's course must obtain approval from a supervisor to get permission from the Dean of the Graduate School when they intend to receive research instruction at other universities (including foreign graduate schools) or at research institutions. The dispatch period is limited to 1 year.

2. ヘルスシステム統合科学研究科 博士前期課程カリキュラム Curriculum

履修方法

- 1 指導教員の指導により、34単位以上を修得すること。
- 2 統合科目群の中から、必修科目23単位を修得し、かつ、選択必修科目群の中から、3単位以上を修得すること。
- 3 専門科目群の中から、選択科目8単位以上を修得すること。
- 4 上記の他、指導教員の指導により、他研究科開講科目（他大学院開講科目を含む）を履修することができる。
- 5 指導教員が特に必要があると認めた者は、2年次配当必修科目を1年次で履修する事ができる。
- 6 博士前期課程・後期課程一貫コースの履修を認められた者の履修方法は、別に定める。

科目区分	講義番号	授業科目の名称	単位数	備考	
統 合 科 目	必修科目	490101	ヘルスシステム統合科学特別研究	10	計23単位を修得すること。
		490001	医療政策	1	
		490002	医学研究概論	1	
		490003	ケアの比較文化論	1	
		490004	バイオ・創薬科学概論	1	
		490005	医療機器材料科学概論	1	
		490006	ヒューマンイノベーション・ヘルスケア科学概論	1	
		490007	ヘルスシステム統合科学演習	1	
		490008	実践ヘルスシステム統合科学	1	
		490009	ヘルスシステム統合科学総論 I	1	
		490010	ヘルスシステム統合科学総論 II	1	
		490011	倫理総論	1	
		490301	技術表現発表学	1	
	490401	ヘルスシステム統合科学専門英語	1		
	選 択 必 修 科 目	490012	医療管理	1	3単位以上を修得すること。
		490013	先進病院実習	1	
		499001	ヘルスシステム統合科学インターンシップ	2	
		490014	ビッグデータ構築・解析学	1	
		490015	ビッグデータ学	1	
		490016	安全インタフェースシステム学	1	
		490017	医療ビジネスマネジメント概論	1	
490018		老いと看取りと死の文化論	1		
490019		死生観の宗教社会学	1		
490020		ケア学	1		
490021	ケア学演習	1			
専 門 科 目	491001	人工生体機能分子設計学	1	8単位以上を修得すること。	
	491002	分子酵素学	1		
	491003	分子生理学	1		
	491004	遺伝子機能制御工学	1		
	491005	細胞内シグナル伝達科学	1		
	491006	細胞機能工学	1		
	491007	生体材料設計学	2		
	491008	生体材料科学	1		
	491009	RNA工学	1		
	491010	蛋白質分子工学	1		
	491011	ナノバイオ分子設計学	1		
	491012	分子細胞生物学	1		
	491013	オルガネラシステム工学	1		
	491901	組織工学概論	1		
	492001	音声情報処理特論I	1		
	492002	音声情報処理特論II	1		
	492003	情報学習理論	1		
	492004	ネットワークアーキテクチャI	1		
	492005	ネットワークアーキテクチャII	1		
	492006	センシング工学特論	1		
	492007	光計測工学特論	1		
	492008	知能工学特論	1		
	492009	医用ロボット学特論	1		
	492010	認知神経科学	2		
	492011	生体信号処理特論	2		
	493001	ヘルスプロモーション科学	2		
	493002	先端医療疾病管理論	1		
493003	社会医療疾病管理論	1			

専
門
科
目

493004	ヘルスシステム統合科学応用学実習	1
493005	実践基礎看護学特論	1
493006	生命健康情報理工学特論I	1
493007	生命健康情報理工学特論II	1
493008	生命健康情報理工学演習	1
493009	生体情報解析学特論	2
493010	生体情報解析学演習	1
493011	医療対話学	2
493012	機能修復医学特論	1
493901	臨床科学概論	1
493902	疫学入門	1
493903	医療システムデザイン学	1
494001	ヒューマン共生思想哲学	1
494002	ヒューマンライフ価値論	1
494003	東アジア老年思想文化論	1
494004	日本思想史・死生観特論	1
494005	科学技術史・技術論	1
494006	高齢社会科学技術論	1
494007	臨床死生学 I	1
494008	臨床死生学 II	1
494009	医療福祉制度比較論	1
494010	ソーシャルイノベーション論	1
494011	医療関係法1（医療機関法）	1
494012	医療関係法2（医療行為法）	1
494013	介護福祉と法	1
494014	医療経営法務	1
494015	医事・薬事法概論	1
494901	医療リスクマネジメント概論	1

修了要件単位数

34単位以上

1. 履修案内 Guide of Registration of Class Subjects

(1) 博士後期課程修了要件について Course Requirements

博士後期課程の修了の要件は、同課程に3年以上在学し、12単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、研究科の行う学位論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

但し、特に優れた研究業績を上げた者については、同課程に1年以上の在学をもって修了することもできます。

To complete the doctor's course, students must attend the course for more than 3 years, complete 12 or more credits and also receive the necessary research instruction. Then their dissertation must pass the final examination and screening of the evaluation committee.

However, students who have accomplished considerable academic achievement might be conferred a master's degree with just one year of attendance

(2) 授業科目の履修について Subjects registration

博士後期課程で開設している授業科目、単位数、担当教員は47ページ以降に掲載のとおりです。

博士後期課程の学生は、研究科規程の別表に掲げる授業科目を、その履修方法に従い、12単位以上履修しなければなりません。

The list of class subjects opened, number of credits, and person in charge for the Doctor's course are explained on p47. Doctor's course students are required to obtain at least 12 credits as instructed in the Regulation of Graduate School.

(3) 授業科目のシラバスについて Syllabus

博士前期課程で開設している授業科目の概要や授業計画等の詳細な内容は、本学ホームページに掲載しています。各自、インターネットで確認してください。

岡山大学ホームページ→在学生・保護者の方→シラバス

Details of class subjects offered for the Doctor's course (outline & syllabus) can be found on Okayama University's homepage. Please consult the syllabus on the web.

URL: https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html

(4) 履修計画について Planning for Registration

履修計画の作成及び授業科目の履修にあたっては、正指導教員及び副指導教員の指導を受けて、指定の期日までに履修計画表を自然系研究科等学務課大学院担当に提出してください。

When planning your study, after getting advised from your supervisor and co-supervisors, please submit your Study Planning Sheet to the Graduate School Section by the designated date.

学位論文の作成や他大学大学院での研究及び早期修了等に備えるため、授業科目は1年次に履修することをお勧めします。

We recommend completion of subjects described above during the first year so that students can prepare for their doctoral thesis, receiving research guidance in other graduate schools or studying abroad.

(5) 成績 Grades

成績の評価は、A+, A, B, C, 修了, 認定及びFをもって表記し、A+, A, B, C, 修了, 認定を合格（単位修得）、Fを不合格（単位未修得）としています。なお、履修登録をしたにもかかわらず、試験を受けていない等で成績評価の資料を欠く場合についてもF（この場合は、0点扱い。）と表記します。

評価基準 A+ (100~90点) , A (89~80点) , B (79~70点) , C (69~60点) , F (59点以下)

なお、成績確認については、担当窓口の掲示等に従い、各自インターネットで確認してください。

Grade evaluations are described as "A+", "A", "B", "C", "Completed", "Approved" and "F".

Among these, "A+", "A", "B", "C", "Completed", "Approved" are passing marks (credits granted) and "F" is a failing mark (credit not granted). In the case in which the student registered for the course but did not take the final test, the result will be an insufficient evaluation. The student's grade will be recorded as "F" (in this case, the grade point is 0.)

Evaluation is based on your score as follows:

A+: 100-90 points, A: 89-80 points, B: 79-70 points, C: 69-60 points, F: 59 points or below.

Please check your own results on the internet.

(6) 他大学の大学院の授業科目の履修について Transfer of credits

博士後期課程の学生が、他大学の大学院（外国の大学院等を含む。）の授業科目の履修を希望するときは、所定の様式により指導教員の承認を受けて、研究科長に願い出て、許可を得なければなりません。

なお、履修した単位は、4単位を限度として認定することができます。

Students who wish to transfer credits from other universities (including foreign graduate schools) must first obtain approval from respective supervisors, followed by that of the Dean of the Graduate School.

Transfer of credits is limited to 4 credits out of all credits required for graduation.

(7) 他大学の大学院等での研究指導の派遣について

Attending course off-campus (Dispatch to other graduate school)

博士後期課程の学生が、他大学の大学院（外国の大学院等を含む。）又は研究所等において研究指導を受けようとするときは、所定の様式により指導教員の承認を受けて、研究科長に願い出て、許可を得なければなりません。

Students must obtain approval from a supervisor to get permission from the Dean of the Graduate School when they intend to receive research instruction at other universities (including foreign graduate schools) or at research institutions.

2. ヘルスシステム統合科学研究科 博士後期課程カリキュラム Curriculum

履修方法

- 1 指導教員の指導により，12単位以上を修得すること。
- 2 統合科目群の中から，必修科目5単位を修得すること。
- 3 専門科目群の中から，選択科目7単位以上を修得すること。
- 4 上記の他，指導教員の指導により，他研究科開講科目（他大学院開講科目を含む）を履修することができる。
- 5 博士前期課程・後期課程一貫コースの履修を認められた者の履修方法は，別に定める。

科目区分		講義番号	授業科目の名称	単位数	備考
統合科目	必修科目	780101	ヘルスシステム統合科学特論	1	5単位を修得すること。
		780201	ヘルスシステム統合科学総合演習	2	
		780301	ヘルスシステム統合科学アドバンスインターンシップ	2	
専門科目		781001	生体機能制御学	1	7単位以上を修得すること。
		781002	酵素機能解析学	1	
		781003	1分子生理学	1	
		781004	シグナル伝達創薬	1	
		781005	細胞機能開発学	1	
		781006	生体素材開発学	1	
		781007	生体材料表面科学	1	
		781008	化学生物学	1	
		781009	蛋白質分子設計学	1	
		781010	生体ナノ分子工学	1	
		781011	分子遺伝学	1	
		781012	オルガネラ機能情報設計学	1	
		781901	組織工学特論	1	
		782001	ヒューマンインタフェース特論	1	
		782002	情報数理論	1	
		782003	ネットワーク性能評価論	1	
		782004	センサデバイス工学	1	
		782005	計測システム応用学	1	
		782006	人間支援インタフェース論	1	
		782007	機能ロボット設計論	1	
		782008	神経医工学	1	
		782009	生体信号計測学	1	
		782901	複合機能設計学	1	
		782902	細胞制御材料学	1	
		782903	組織再建材料学	1	
		783001	機能修復医学	1	
		783002	インタープロフェッショナルワーク論	2	
		783003	先端医療疾病管理特講	1	
		783004	ヘルスシステム統合科学応用学特講	1	
		783005	実践基礎看護学特講	1	
		783006	生命健康情報理工学特講I	1	
		783007	生命健康情報理工学特講II	1	
		783008	生体機能情報学特講	2	
		783901	臨床研究学	1	
		783902	医療技術臨床応用学	1	
		783903	医療システムデザイン特論	1	
		784001	医薬品医療機器等法特論	1	
		784002	研究倫理と法特論	1	
		784003	医療機器関連法特論	1	
		784004	人間共生哲学思想特論	1	
		784005	東アジア老年思想史特論	1	
		784006	科学技術開発論	1	
	784007	地域社会ヒューマンケア論	1		
	784008	臨床死生学特論	1		
	784901	医療ビジネスマネジメント論	1		
	784902	医療リスクマネジメント論	1		
修了要件単位数				12単位以上	

1. ヘルスシステム統合科学研究科 博士前期・後期課程一貫コースカリキュラム Curriculum

履修方法

- 1 指導教員の指導により、博士前期課程開講科目から34単位以上を修得し、かつ博士後期課程開講科目から12単位以上を修得すること。
- 2 博士前期課程の統合科目群の中から、必修科目23単位を修得し、かつ、選択必修科目群の中から、3単位以上を修得すること。
- 3 博士前期課程の専門科目群の中から、選択科目8単位以上を修得すること。
- 4 指導教員が特に必要があると認めた者は、博士前期課程の2年次配当必修科目を1年次で履修する事ができる。
- 5 博士後期課程の統合科目群の中から、実務インターンシップを含め6単位を修得すること。
- 6 博士後期課程の専門科目群の中から、6単位以上を修得すること
- 7 上記の他、指導教員の指導により、他研究科開講科目（他大学院開講科目を含む）を履修することができる。

課程	科目区分	講義番号	授業科目の名称	単位数	備考	
博 士 前 期 課 程	統 合 科 目	490201	ヘルスシステム統合科学特別課題研究	10	計23単位を修得すること。	
		490001	医療政策	1		
		490002	医学研究概論	1		
		490003	ケアの比較文化論	1		
		490004	バイオ・創薬科学概論	1		
		490005	医療機器材料学概論	1		
		490006	ヒューマンイノベーション・ヘルスケア科学概論	1		
		490007	ヘルスシステム統合科学演習	1		
		490008	実践ヘルスシステム統合科学	1		
		490009	ヘルスシステム統合科学総論 I	1		
		490010	ヘルスシステム統合科学総論 II	1		
		490011	倫理総論	1		
		490301	技術表現発表学	1		
		490401	ヘルスシステム統合科学専門英語	1		
	統 合 科 目	選 択 必 修 科 目	490012	医療管理	1	3単位以上を修得すること。
			490013	先進病院実習	1	
			499001	ヘルスシステム統合科学インターンシップ	2	
			490014	ビッグデータ構築・解析学	1	
			490015	ビッグデータ学	1	
			490016	安全インタフェースシステム学	1	
			490017	医療ビジネスマネジメント概論	1	
			490018	老いと看取りと死の文化論	1	
			490019	死生観の宗教社会学	1	
			490020	ケア学	1	
	490021	ケア学演習	1			
	博 士 後 期 課 程	専 門 科 目	491001	人工生体機能分子設計学	1	8単位以上を修得すること。
			491002	分子酵素学	1	
			491003	分子生理学	1	
			491004	遺伝子機能制御工学	1	
			491005	細胞内シグナル伝達科学	1	
			491006	細胞機能工学	1	
			491007	生体材料設計学	2	
			491008	生体材料科学	1	
			491009	RNA工学	1	
			491010	蛋白質分子工学	1	
			491011	ナノバイオ分子設計学	1	
			491012	分子細胞生物学	1	
			491013	オルガネラシステム工学	1	
			491901	組織工学概論	1	
			492001	音声情報処理特論I	1	
			492002	音声情報処理特論II	1	
492003			情報学習理論	1		
492004			ネットワークアーキテクチャI	1		
492005			ネットワークアーキテクチャII	1		
492006			センシング工学特論	1		
492007			光計測工学特論	1		
492008			知能工学特論	1		
492009			医用ロボット学特論	1		
492010			認知神経科学	2		
492011			生体信号処理特論	2		
493001			ヘルスプロモーション科学	2		
493002			先端医療疾病管理論	1		
493003			社会医療疾病管理論	1		
493004			ヘルスシステム統合科学応用学実習	1		
493005			実践基礎看護学特論	1		
493006			生命健康情報理工学特論I	1		
493007			生命健康情報理工学特論II	1		
493008			生命健康情報理工学演習	1		
493009			生体情報解析学特論	2		
493010	生体情報解析学演習	1				
493011	医療対話学	2				

博 士 前 期 課 程	専 門 科 目	493012	機能修復医学特論	1					
		493901	臨床科学概論	1					
		493902	疫学入門	1					
		493903	医療システムデザイン学	1					
		494001	ヒューマン共生思想哲学	1					
		494002	ヒューマンライフ価値論	1					
		494003	東アジア老年思想文化論	1					
		494004	日本思想史・死生観特論	1					
		494005	科学技術史・技術論	1					
		494006	高齢社会科学技術論	1					
		494007	臨床死生学Ⅰ	1					
		494008	臨床死生学Ⅱ	1					
		494009	医療福祉制度比較論	1					
		494010	ソーシャルイノベーション論	1					
		494011	医療関係法1(医療機関法)	1					
		494012	医療関係法2(医療行為法)	1					
		494013	介護福祉と法	1					
		494014	医療経営法務	1					
		494015	医事・薬事法概論	1					
		494901	医療リスクマネジメント概論	1					
修了要件単位数				博士前期課程開講科目から34単位以上					
博 士 後 期 課 程	専 門 科 目	統 合 科 目	必 修 科 目	780101	ヘルスシステム統合科学特論	1	6単位を修得すること。		
				780201	ヘルスシステム統合科学総合演習	2			
				780301	ヘルスシステム統合科学アドバンスインターンシップ	2			
				780401	実務インターンシップ	1			
						781001	生体機能制御学	1	6単位以上を修得すること。
						781002	酵素機能解析学	1	
						781003	1分子生理学	1	
						781004	シグナル伝達創薬	1	
						781005	細胞機能開発学	1	
						781006	生体素材開発学	1	
						781007	生体材料表面科学	1	
						781008	化学生物学	1	
						781009	蛋白質分子設計学	1	
						781010	生体ナノ分子工学	1	
						781011	分子遺伝学	1	
						781012	オルガネラ機能情報設計学	1	
						781901	組織工学特論	1	
						782001	ヒューマンインタフェース特論	1	
						782002	情報数理論	1	
						782003	ネットワーク性能評価論	1	
						782004	センサデバイス工学	1	
						782005	計測システム応用学	1	
						782006	人間支援インタフェース論	1	
						782007	機能ロボット設計論	1	
						782008	神経工医学	1	
						782009	生体信号計測学	1	
						782901	複合機能設計学	1	
						782902	細胞制御材料学	1	
						782903	組織再建材料学	1	
						783001	機能修復医学	1	
						783002	インタープロフェッショナルワーク論	2	
						783003	先端医療疾病管理特講	1	
						783004	ヘルスシステム統合科学応用学特講	1	
						783005	実践基礎看護学特講	1	
						783006	生命健康情報理工学特講Ⅰ	1	
						783007	生命健康情報理工学特講Ⅱ	1	
						783008	生体機能情報学特講	2	
						783901	臨床研究学	1	
						783902	医療技術臨床応用学	1	
						783903	医療システムデザイン特論	1	
						784001	医薬品医療機器等法特論	1	
						784002	研究倫理と法特論	1	
784003	医療機器関連法特論	1							
784004	人間共生哲学思想特論	1							
784005	東アジア老年思想史特論	1							
784006	科学技術開発論	1							
784007	地域社会ヒューマンケア論	1							
784008	臨床死生学特論	1							
784901	医療ビジネスマネジメント論	1							
784902	医療リスクマネジメント論	1							
修了要件単位数				博士後期課程開講科目から12単位以上					